

高強度コンクリート標準価格表(税別)




本標準価格表(税別)の適用期間:令和6年4月1日から令和7年3月31日までの出荷分
原材料やエネルギー資源の高騰時は本価格表を改定させていただきます。

高強度コンクリート 国土交通大臣認定 MCON-3866 (普通セメント、空気量4.5%の場合)								
	設計基準強度 Fc (N/mm ²)							
スラブまたはスラップフロー	39	42	45	48	51	54	57	60
21cm	33,900	34,500	35,100	35,700	—	—	—	—
23cm	34,000	34,600	35,200	35,800	36,900	37,900	38,600	39,400
45cm	34,100	34,700	35,300	35,900	37,000	38,000	38,700	39,500
50cm	34,200	34,800	35,400	36,000	37,100	38,100	38,800	39,600
55cm	34,300	34,900	35,500	36,100	37,200	38,200	38,900	39,700
60cm	※ 35,600	35,600	35,600	36,200	37,300	38,300	39,000	39,800
※ 分離抵抗性を確保するため、単位セメント量を450kg/m ³ 以上とする。								
設計基準強度 (Fc)	39	42	45	48	51	54	57	60
S値 (28S91)	9	9	9	9	12	12	12	12
指定強度 (Fr)	48.0	51.0	54.0	57.0	63.0	66.0	69.0	72.0
標準偏差 (σ=0.1Xn)	4.8	5.1	5.4	5.7	6.3	6.6	6.9	7.2
調合強度 (28F)	57.6	61.2	64.8	68.4	75.6	79.2	82.8	86.4
水セメント比 (W/C)	41.8%	39.2%	36.9%	34.8%	31.3%	29.8%	28.5%	27.2%

調合強度は、mF ≧ Fc + mSn + 2σ・・・(1式)、mF ≧ 0.9 (Fc + mSn) + 3σ・・・(2式)で計算し、いずれか大きい値を採用する。
荷卸し地点での圧縮強度は、Xn ≧ Fr (1検査ロットの3回の圧縮強度の平均値) 及び Xmin ≧ 0.9Fr (1回の試験結果の最小値) を満足すること。
標準偏差の実績値が表の値より小さくなった場合は、調合強度を変更することがあります。

平成29年12月22日付けで高強度コンクリート(普通ポルトランドセメントでFc・39～60N/mm²)の国土交通大臣認定を単独取得しました。
高強度コンクリートは製造から施工まで一貫した品質管理が必要です。製造は性能評価書・高強度コンクリート製造マニュアル等によります。
当社ホームページ <http://akinama.net/mcon-3866.html> をご覧の上、ご不明な点等ございましたらお気軽にお問い合わせください。

標準価格表	納入ベースの価格です。 燃料や材料、諸資材の急騰時は納期途中でも価格を変更することがあります。
試し練り	ご契約時には試し練りによって品質確認をお願いします。
標準管理項目	スラブまたはスラップフロー、空気量、塩化物含有量、コンクリート温度、圧縮強度、容積、単位水量 (任意)
追加管理項目	沈降量試験やブリーディング試験、その他必要な管理項目は、協議の上、対応させていただきます。
単位水量	標準値は 170kg/m³ です。160～170kg/m ³ でご指定ください。
運搬車種	大型車 (10t・幅3.1m・長さ7.9m・高さ3.8m)で 運搬 します。工場渡しはできません。
大型車少量運搬	大型車で 2.5m³未満の運搬 は、 2,500円/台 を加算させていただきます。
冬期割増	12月1日から3月31日まで は、 600円/m³ を加算させていただきます。
納入書	JIS品のレディーミクストコンクリートを準拠します。
圧縮強度試験	所定材齢まで養生した供試体は、下記[試験の外注先]で両端研磨後、圧縮強度試験を行います。
品質管理委員会	お客様と当社で「高強度コンクリート品質管理委員会」を設置して、施工計画や品質管理について協議、運営します。
残コン・戻りコン	モルタルを含む残コン・戻りコン は、 お客様の責任で処分 をお願いします。処理できない場合は、 処理委託契約が必要です 。
キャンセル料	50m³以上 のご注文の キャンセル は、 前日12時まで お願いします。それ以降は別に定めるキャンセル料を頂きます。
車両拘束	現場到着後60分を超える場合は、30分ごとに5,000円/台 の車両拘束料金を頂きます。
代行試験手数料	高強度コンクリートの代行試験手数料 (税込) は下表をご覧ください。 生コン代金と一緒にご請求 致します。

No.	項目	a) 現場試験	b) 小型ミキサ試し練り	c) 実機ミキサ試し練り	備考
①	試し練り (1バッチ)	—	22,000円	33,000円 + 生コン代金	c)は契約価格で計算します
②	スラブ	1,100円	1,100円	1,100円	
③	スラップフロー	2,200円	2,200円	2,200円	フロー時間測定を含む
④	空気量	1,100円	1,100円	1,100円	
⑤	塩化物含有量	3,300円	3,300円	3,300円	カンタブ試験紙込み
⑥	単位容積質量	3,300円	1,100円	1,100円	④試験後に測定、a)は30kg秤持込み
⑦	単位水量 (高周波加熱法)	6,600円	6,600円	6,600円	1600W電子レンジ使用のため工場で測定
⑧	供試体作製・養生 (1本)	3,300円	3,300円	3,300円	軽量型枠代金込み
⑨	供試体研磨 (1本) 	2,200円	2,200円	2,200円	両端研磨
⑩	圧縮強度試験 (1本) 	1,650円〔2,750円〕	1,650円〔2,750円〕	1,650円〔2,750円〕	[JNLAマーク付き]は供試体寸法測定費用込み
⑪	静弾性係数 (1本) 	—	11,000円	—	ヤング係数 (3本) + 圧縮強度試験 (3本)
⑫	ブリーディング 	—	16,500円	—	出張費用が発生する可能性があります
⑬	コンクリートの凝結時間 	—	30,800円	—	出張費用が発生する可能性があります
試験の外注先 2024.1.1現在 		秋田県生コンクリート工業組合技術研修センター			(外注先の試験手数料が変更された場合は、その価格に改定します)

高強度コンクリート (MCON-3866) 国土交通大臣認定工場

秋田生コンクリート株式会社

電話 018-832-2087
IP電話 050-3661-0579
FAX 018-832-2655

高強度コンクリート標準価格表(税込)



本標準価格表(税込)の適用期間:令和6年4月1日から令和7年3月31日までの出荷分
原材料やエネルギー資源の高騰時は本価格表を改定させていただきます。

高強度コンクリート 国土交通大臣認定 MCON-3866 (普通セメント、空気量4.5%の場合)								
	設計基準強度 Fc (N/mm ²)							
スラブまたはスラップフロー	39	42	45	48	51	54	57	60
21cm	37,290	37,950	38,610	39,270	—	—	—	—
23cm	37,400	38,060	38,720	39,380	40,590	41,690	42,460	43,340
45cm	37,510	38,170	38,830	39,490	40,700	41,800	42,570	43,450
50cm	37,620	38,280	38,940	39,600	40,810	41,910	42,680	43,560
55cm	37,730	38,390	39,050	39,710	40,920	42,020	42,790	43,670
60cm	※ 39,160	39,160	39,160	39,820	41,030	42,130	42,900	43,780
※ 分離抵抗性を確保するため、単位セメント量を450kg/m ³ 以上とする。								
設計基準強度 (Fc)	39	42	45	48	51	54	57	60
S値 (28S91)	9	9	9	9	12	12	12	12
指定強度 (Fr)	48.0	51.0	54.0	57.0	63.0	66.0	69.0	72.0
標準偏差 (σ=0.1Xn)	4.8	5.1	5.4	5.7	6.3	6.6	6.9	7.2
調合強度 (28F)	57.6	61.2	64.8	68.4	75.6	79.2	82.8	86.4
水セメント比 (W/C)	41.8%	39.2%	36.9%	34.8%	31.3%	29.8%	28.5%	27.2%

調合強度は、mF ≧ Fc + mSn + 2σ・・・(1式)、mF ≧ 0.9 (Fc + mSn) + 3σ・・・(2式)で計算し、いずれか大きい値を採用する。
荷卸し地点での圧縮強度は、Xn ≧ Fr (1検査ロットの3回の圧縮強度の平均値) 及び Xmin ≧ 0.9Fr (1回の試験結果の最小値) を満足すること。
標準偏差の実績値が表の値より小さくなった場合は、調合強度を変更することがあります。

平成29年12月22日付けで高強度コンクリート(普通ポルトランドセメントでFc・39～60N/mm²)の国土交通大臣認定を単独取得しました。
高強度コンクリートは製造から施工まで一貫した品質管理が必要です。製造は性能評価書・高強度コンクリート製造マニュアル等によります。
当社ホームページ <http://akinama.net/mcon-3866.html> をご覧の上、ご不明な点等ございましたらお気軽にお問い合わせください。

標準価格表	納入ベースの価格です。 燃料や材料、諸資材の急騰時は納期途中でも価格を変更することがあります。
試し練り	ご契約時には試し練りによって品質確認をお願いします。
標準管理項目	スラブまたはスラップフロー、空気量、塩化物含有量、コンクリート温度、圧縮強度、容積、単位水量 (任意)
追加管理項目	沈降量試験やブリーディング試験、その他必要な管理項目は、協議の上、対応させていただきます。
単位水量	標準値は 170kg/m³ です。160～170kg/m ³ でご指定ください。
運搬車種	大型車 (10t・幅3.1m・長さ7.9m・高さ3.8m)で 運搬 します。工場渡しはできません。
大型車少量運搬	大型車で 2.5m³未満の運搬 は、 2,750円/台 を加算させていただきます。
冬期割増	12月1日から3月31日まで は、 660円/m³ を加算させていただきます。
納入書	JIS品のレディーミクストコンクリートを準拠します。
圧縮強度試験	所定材齢まで養生した供試体は、下記[試験の外注先]で両端研磨後、圧縮強度試験を行います。
品質管理委員会	お客様と当社で「高強度コンクリート品質管理委員会」を設置して、施工計画や品質管理について協議、運営します。
残コン・戻りコン	モルタルを含む残コン・戻りコン は、 お客様の責任で処分 をお願いします。処理できない場合は、 処理委託契約が必要です 。
キャンセル料	50m³以上 のご注文の キャンセル は、 前日12時まで お願いします。それ以降は別に定めるキャンセル料を頂きます。
車両拘束	現場到着後60分を超える場合は、30分ごとに5,500円/台 の車両拘束料金を頂きます。
代行試験手数料	高強度コンクリートの代行試験手数料 (税込) は下表をご覧ください。 生コン代金と一緒にご請求 致します。

No.	項目	a) 現場試験	b) 小型ミキサ試し練り	c) 実機ミキサ試し練り	備考
①	試し練り (1バッチ)	—	22,000円	33,000円 + 生コン代金	c)は契約価格で計算します
②	スラブ	1,100円	1,100円	1,100円	
③	スラップフロー	2,200円	2,200円	2,200円	フロー時間測定を含む
④	空気量	1,100円	1,100円	1,100円	
⑤	塩化物含有量	3,300円	3,300円	3,300円	カンタブ試験紙込み
⑥	単位容積質量	3,300円	1,100円	1,100円	④試験後に測定、a)は30kg秤持込み
⑦	単位水量 (高周波加熱法)	6,600円	6,600円	6,600円	1600W電子レンジ使用のため工場で測定
⑧	供試体作製・養生 (1本)	3,300円	3,300円	3,300円	軽量型枠代金込み
⑨	供試体研磨 (1本) 	2,200円	2,200円	2,200円	両端研磨
⑩	圧縮強度試験 (1本) 	1,650円〔2,750円〕	1,650円〔2,750円〕	1,650円〔2,750円〕	[JNLAマーク付き]は供試体寸法測定費用込み
⑪	静弾性係数 (1本) 	—	11,000円	—	ヤング係数 (3本) + 圧縮強度試験 (3本)
⑫	ブリーディング 	—	16,500円	—	出張費用が発生する可能性があります
⑬	コンクリートの凝結時間 	—	30,800円	—	出張費用が発生する可能性があります
試験の外注先 2024.1.1現在 		秋田県生コンクリート工業組合技術研修センター			(外注先の試験手数料が変更された場合は、その価格に改定します)

高強度コンクリート (MCON-3866) 国土交通大臣認定工場

秋田生コンクリート株式会社

電話 018-832-2087
IP電話 050-3661-0579
FAX 018-832-2655